

第 6 回 県有施設・県出資団体等調査特別委員会資料

公の施設等について ～個別施設の現状と課題、その対応方針～

美術館・博物館（近代美術館（つくば分館・天心記念五浦分館含む）、
陶芸美術館、ミュージアムパーク茨城県自然博物館）（教育庁）

令和 6 年 2 月 13 日（火）

○施設名 美術館・博物館（近代美術館（つくば分館・天心記念五浦分館含む）、陶芸美術館、ミュージアムパーク茨城県自然博物館）

1 現状

(1) 施設の概要

- 近代美術館は、美術品及び美術に関する資料の収集、保管及び展示を行うとともに、必要な施設を設け、公衆の利用に供し、その教養、調査研究等に資する役割を担っている。
- 陶芸美術館は、陶芸に関する資料の収集、保管及び展示を行い、公衆の利用に供し、その教養、調査研究等に資する役割を担っている。
- ミュージアムパーク茨城県自然博物館は、自然科学に関する資料の収集、保管及び展示を行い、公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する役割を担っている。

	近代美術館	つくば分館	天心記念五浦分館	陶芸美術館	自然博物館																																																																																																																																		
所在地	水戸市千波町東久保 666 番 1	つくば市吾妻 2 丁目 8 番	北茨城市大津町字椿 2083	笠間市笠間 2345 番地	坂東市大崎 700 番地																																																																																																																																		
開館年月 経過年数	昭和 63 年 10 月 (築 35 年)	平成 2 年 6 月 (築 33 年)	平成 9 年 11 月 (築 26 年)	平成 12 年 4 月 (築 23 年)	平成 6 年 11 月 (築 29 年)																																																																																																																																		
施設概要	施設敷地 19,901 m ² 鉄骨鉄筋コンクリート造 2 階建 (延床面積: 10,507 m ²)	施設敷地 6,753 m ² 鉄骨鉄筋コンクリート造 2 階建 (延床面積: 2,676 m ²)	施設敷地 90,500 m ² 鉄骨鉄筋コンクリート造 2 階建 (延床面積: 5,848 m ²)	施設敷地 15,500 m ² 鉄骨鉄筋コンクリート造 2 階建 (延床面積: 6,751 m ²)	施設敷地 158,067 m ² 鉄骨鉄筋コンクリート造 3 階建 (延床面積: 11,995 m ²)																																																																																																																																		
利用料金	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">常設展</th> <th colspan="2">企画展</th> </tr> <tr> <th>個人</th> <th>団体</th> <th>個人</th> <th>団体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般</td> <td>320</td> <td>240</td> <td colspan="2">1,210円以内で教育委員会が定める額</td> </tr> <tr> <td>高 大</td> <td>240</td> <td>180</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>小 中</td> <td>180</td> <td>120</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>		常設展		企画展		個人	団体	個人	団体	一般	320	240	1,210円以内で教育委員会が定める額		高 大	240	180			小 中	180	120			ギャラリー-展使用料 (1日につき) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">展示室</th> <th colspan="2">無料観覧</th> <th colspan="2">有料観覧</th> </tr> <tr> <th>個人</th> <th>団体</th> <th>個人</th> <th>団体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1室(308m²)</td> <td></td> <td></td> <td>15,780</td> <td>18,920</td> </tr> <tr> <td>第2室(231m²)</td> <td></td> <td></td> <td>11,900</td> <td>14,290</td> </tr> <tr> <td>両室</td> <td></td> <td></td> <td>27,680</td> <td>33,210</td> </tr> </tbody> </table>	展示室	無料観覧		有料観覧		個人	団体	個人	団体	第1室(308m ²)			15,780	18,920	第2室(231m ²)			11,900	14,290	両室			27,680	33,210	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">常設展</th> <th colspan="2">企画展</th> </tr> <tr> <th>個人</th> <th>団体</th> <th>個人</th> <th>団体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般</td> <td>190</td> <td>150</td> <td colspan="2">840円以内で教育委員会が定める額</td> </tr> <tr> <td>高 大</td> <td>120</td> <td>80</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>小 中</td> <td>80</td> <td>50</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>		常設展		企画展		個人	団体	個人	団体	一般	190	150	840円以内で教育委員会が定める額		高 大	120	80			小 中	80	50			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">常設展</th> <th colspan="2">企画展</th> </tr> <tr> <th>個人</th> <th>団体</th> <th>個人</th> <th>団体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般</td> <td>320</td> <td>260</td> <td colspan="2">840円以内で教育委員会が定める額</td> </tr> <tr> <td>高 大</td> <td>260</td> <td>210</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>小 中</td> <td>160</td> <td>130</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>		常設展		企画展		個人	団体	個人	団体	一般	320	260	840円以内で教育委員会が定める額		高 大	260	210			小 中	160	130			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">企画展</th> <th colspan="2">常設展</th> <th colspan="2">野外施設のみ</th> </tr> <tr> <th>個人</th> <th>団体</th> <th>個人</th> <th>団体</th> <th>個人</th> <th>団体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般</td> <td>750</td> <td>610</td> <td>540</td> <td>440</td> <td>210</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>高 大</td> <td>370</td> <td>300</td> <td>270</td> <td>220</td> <td>100</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>小 中</td> <td>150</td> <td>70</td> <td>100</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>		企画展		常設展		野外施設のみ		個人	団体	個人	団体	個人	団体	一般	750	610	540	440	210	100	高 大	370	300	270	220	100	50	小 中	150	70	100	50	50	30
	常設展		企画展																																																																																																																																				
	個人	団体	個人	団体																																																																																																																																			
一般	320	240	1,210円以内で教育委員会が定める額																																																																																																																																				
高 大	240	180																																																																																																																																					
小 中	180	120																																																																																																																																					
展示室	無料観覧		有料観覧																																																																																																																																				
	個人	団体	個人	団体																																																																																																																																			
第1室(308m ²)			15,780	18,920																																																																																																																																			
第2室(231m ²)			11,900	14,290																																																																																																																																			
両室			27,680	33,210																																																																																																																																			
	常設展		企画展																																																																																																																																				
	個人	団体	個人	団体																																																																																																																																			
一般	190	150	840円以内で教育委員会が定める額																																																																																																																																				
高 大	120	80																																																																																																																																					
小 中	80	50																																																																																																																																					
	常設展		企画展																																																																																																																																				
	個人	団体	個人	団体																																																																																																																																			
一般	320	260	840円以内で教育委員会が定める額																																																																																																																																				
高 大	260	210																																																																																																																																					
小 中	160	130																																																																																																																																					
	企画展		常設展		野外施設のみ																																																																																																																																		
	個人	団体	個人	団体	個人	団体																																																																																																																																	
一般	750	610	540	440	210	100																																																																																																																																	
高 大	370	300	270	220	100	50																																																																																																																																	
小 中	150	70	100	50	50	30																																																																																																																																	

(2) 管理手法 ※令和5年7月1日時点

- 管理運営は、全て直営で実施し、施設管理及び博物館業務については、近代美術館では、分館2館合わせて、99人体制（常勤28人・非常勤71人）、陶芸美術館は、37人体制（常勤10人・非常勤27人）、自然博物館は、68人体制（常勤26人・非常勤42人）でそれぞれ行っている。
- 美術館・博物館は、文化芸術や郷土の自然に係る専門的・継続的な調査研究とその蓄積の確保、長期にわたる信頼関係を基礎とした寄贈品・寄託品の受入・借用・企画展など長期的な事業の計画・実施、学芸員等の専門職員の確保と育成が求められるため、一定期間で運営主体が入れ替わることを前提に制度設計されている指定管理者制度の導入は行っていない。

(3) 利用状況

- 平成26年度以降の入館者数について、コロナ禍の影響を受けた令和2、3年度を除き、概ね横這いで推移している。5施設合計の入館者数は、陶芸美術館が開館した平成12年度がピークで、令和4年度の5施設合計入館者数はピーク時の7割弱となっている。
- 区分別入館者数について、「一般」及び学校などの団体利用等の「その他」が中心であり、個人利用の「高校・大学生」は低い状況にある。また、各館の特性により、日本画を中心に展示する五浦美術館では「一般」や「高齢者」、自然博物館では「小・中学生」の割合が他館に比べ高い。
- その他、各館においては、教育普及事業※の一環として館内外での講演や講座、移動博物館等を実施しており、令和4年度の5施設合計利用者数は約15万人となっている。

※展示以外の方法で、教育普及を目的とした活動を行う事業(例：ワークショップ、講演会、学校との連携、展示案内等)

【入館者数の推移】

(単位：人)

年度入館者数	H12 (ピーク)	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R4 /ピーク
5施設合計	1,004,525	704,376	726,153	806,311	720,200	788,480	726,319	351,644	425,158	668,780	66.58%
近美	127,633	70,098	77,715	138,811	27,638	94,028	96,136	52,527	53,648	84,574	
つくば	58,529	52,309	51,589	45,539	48,502	55,072	45,478	11,692	26,819	42,725	
五浦	240,368	91,584	97,208	120,514	89,199	84,945	55,020	3,727	30,819	43,332	
陶芸	166,608	60,599	54,372	55,346	51,301	65,451	48,769	26,040	32,748	50,059	
自然博	411,387	429,786	445,269	446,101	503,560	488,984	480,916	257,658	281,124	448,090	

※空調設備改修工事等に伴う休館：近代美術館_H29.5.15～H30.1.19 陶芸美術館_R元.11.25～12.28 五浦分館_R2.8.1～R3.4.23

【入館者の区分別割合（令和4年度）】

（単位：％）

区分	一般	高校・大学生	小・中学生	高齢者	その他
4 施設合計	37.7	1.5	14.0	6.0	40.8
近美	36.3	3.7	9.6	12.1	38.3
つくば					
五浦	42.6	2.2	3.7	25.8	25.7
陶芸	33.3	2.4	9.0	14.1	41.2
自然博	38.0	0.9	16.4	2.0	42.7

※ その他は、未就学児、団体利用及び招待券利用者等

※ つくば分館は、貸しギャラリーの入館者数のみ把握

【教育普及事業利用者数（令和4年度）】

（単位：人）

区分	館内	館外	合計
5 施設合計	95,198	55,679	150,877
近美	62,912	2,533	65,445
つくば	4,083	0	4,083
五浦	2,662	15,410	18,072
陶芸	20,986	27,421	48,407
自然博	4,555	10,315	14,870

(4) 運営状況

- 人件費や維持管理費が年々増加傾向にあり、令和4年度の歳出計は24億3,725万円で、平成26年度の約49%増となっている。
- 特に、令和4年度の維持管理費は、電気料の高騰の影響等により、前年度比約18%増の8億3,281万1千円となり、大きく増加している。

【歳出の推移】

(単位：千円)

年度	歳出計				
		人件費	維持管理費	事業費	その他
H26	1,635,841	813,319	565,983	213,965	42,574
H27	1,695,849	818,133	636,686	207,452	33,578
H28	1,765,875	837,989	614,915	259,534	53,437
H29	2,342,673	747,496	627,524	238,309	729,344
H30	2,611,355	901,183	688,915	957,438	63,819
R1	2,092,680	954,568	710,801	277,755	149,556
R2	2,262,104	1,003,965	706,106	243,440	308,593
R3	2,328,788	1,043,979	704,833	280,941	299,035
R4	2,437,250	1,059,877	832,811	275,667	268,895
平均	2,130,268	908,945	676,508	328,278	216,537

※ 美術資料取得基金において、動産として所有していた2作品の買戻しに係る費用695,000千円を含む。
(695,000千円を除いた事業費：262,438千円)

【大規模修繕の推移】（10,000千円以上の修繕を記載）

- これまで規模の大きな修繕については、緊急性を勘案しながら、必要な修繕を行い、また財源については、国補事業等を有効に活用しながら実施した。
- 主な実績としては、老朽化に伴う空調設備及び展示室等のLED化などの照明設備更新工事を実施した。
- 今後も茨城県県有建築物長期保全計画に基づく、空調設備の更新・電気設備の更新に係る工事が想定される。

（単位：千円）

年度	修繕実績額	修繕内容
H26	42,574	自然博物館火災報知設備更新等
H27	33,578	自然博物館水系展示設備（ブラインチラーユニット）更新等
H28	53,437	自然博物館水系展示設備（ろ過器）更新等
H29	729,344	近代美術館空調設備更新等
H30	63,819	近代美術館照明設備更新等
R1	149,556	陶芸美術館空調設備更新、各館防火シャッター更新等
R2	308,593	五浦美術館空調設備更新、近代美術館照明設備更新等
R3	299,035	自然博物館空調設備更新、五浦美術館照明設備更新等
R4	268,895	自然博物館空調設備更新、五浦美術館照明設備更新等
計	1,948,831	

（5）周辺エリアの動向・他県の類似施設の状況

- 近県の類似施設の約8割が管理運営を直営で実施している。

管理手法	施設数	施設名等 指定管理施設の（ ）内は指定管理者名、博物館は自然史系博物館を記載
直営	13	福島県立美術館及び博物館、栃木県立美術館及び博物館、群馬県立近代美術館及び館林美術館 群馬県立自然史博物館、千葉県立美術館及び中央博物館、埼玉県立近代美術館及び自然の博物館 神奈川県立生命の星・地球博物館 神奈川県立近代美術館（警備や設備保守、受付業務等の一部業務をPFI※で実施）
指定管理	3	埼玉県立川の博物館（株乃村工芸社）、東京都美術館及び東京都現代美術館（公助東京都歴史文化財団）

※ PFIとは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法

2 課題

- 施設全体の入館者数は、過去10年間は概ね横這いで推移しており、コロナ禍で一時的に大幅減少があったものの、現在は回復傾向にあることから、引き続き一層の誘客に向けて、県民ニーズを踏まえた展覧会開催など活動のさらなる充実を図る必要がある。
- 各施設とも開館から20年以上が経過し、施設の老朽化や設備の更新時期を控えており、修繕箇所が年々増加している。今後は、耐用年数に応じ、計画的な設備更新を実施する必要がある。

3 対応方針

現所有者	今後、想定される所有者	今後の取組方針（案）	該当の有無
県	県	現行の管理手法での施設運営の合理化など	○
		民間活力の導入による運営改善（施設リニューアル、P-PFI等）	
	市町村	譲渡・譲与	
	民間	譲渡	
	—	廃止・休止	

【方針】

- 現行の管理手法を継続しつつ、多様な県民ニーズを踏まえた魅力的な企画展の開催や、学校・地域と連携した教育普及活動・広報活動の強化、企業パートナー制度※等の導入による外部資金の活用などにより、各施設の特色を活かした取組を行っていく。
- 施設設備の老朽化等の対策については、茨城県県有建築物長期保全計画に基づき、計画的に施設改修及び設備更新を行っていく。

【理由】

- 美術館・博物館の運営には、文化芸術や郷土の自然に係る専門的・継続的な調査研究とその蓄積、長期にわたる信頼関係を基礎とした寄贈品・寄託品の受入・借用や事業の計画・実施、学芸員等の専門職員の確保・育成が必要であるため、引き続き県において運営していく。

※ 企業パートナー制度とは、企業と美術館・博物館が「パートナー」となって一緒に作り上げる新しい美術館・博物館の支援システム。企業からの支援は、展覧会の開催、調査研究、教育普及活動等に充当し、企業に対しては、支援金額に応じて様々な特典を提供する。

公の施設等に係る運営評価等調書

施設名	近代美術館	所管課	教育庁総務企画部文化課
-----	-------	-----	-------------

1 施設概要

所在地	水戸市千波町東久保666番1	整備年月	昭和63年10月
設置の根拠法令等	学校以外の教育機関の設置、管理及び職員に関する条例		
設置目的	美術品及び美術に関する資料の収集、保管及び展示を行うとともに、必要な施設を設け、公衆の利用に供し、その教養、調査研究等に資すること		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 美術に関する作品その他の資料の収集、保管、展示 美術に関する講演会、映写会、講座、研究会等の開催及び美術の普及 美術資料の利用に関する必要な助言、指導 美術資料について、保管、展示等の専門的、技術的な調査研究 美術に関する展覧会等に対する施設の貸与 		
施設内容	施設面積：19,901㎡ 延床面積：10,507㎡、主な建物：鉄筋コンクリート		

2 管理者

(令和5年7月1日現在)

管理区分	直営	管理者名	茨城県
体制	48人 内訳	常勤職員	16人、非常勤職員 32人

3 利用状況

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
利用者数(人)	目標値	105,206	86,676	97,461	88,369	99,817
	実績	94,028	96,136	52,527	53,648	84,574

4 施設運営に係る事業費

(千円)

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
収入	指定管理料	-	-	-	-	-
	使用料収入	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-
	合計①	-	-	-	-	-
支出	人件費	217,183	217,688	241,021	252,805	261,626
	管理運営費	117,325	119,288	124,643	125,224	150,452
	その他	846,625	133,381	148,565	171,259	111,470
	合計②	1,181,133	470,357	514,229	549,288	523,548
収支(①-②)		-	-	-	-	-

(千円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
大規模修繕費	63,819	46,145	74,910	76,230	32,156

※10,000千円以上の修繕費

5 運営上の課題と対応

課題	対応
○施設全体の入館者数は、過去10年間は概ね横這いで推移しており、コロナ禍で一時的に大幅減少があったものの、現在は回復傾向にあることから、引き続き一層の誘客に向けて、県民ニーズを踏まえた展覧会開催など活動のさらなる充実を図る必要がある。	○多様な県民ニーズを踏まえた魅力的な企画展の開催や、学校・地域と連携した教育普及活動・広報活動の強化、企業パートナー制度等の導入による外部資金の活用などにより、各施設の特色を活かした取組を行っていく。
○開館から35年以上が経過し、施設の老朽化や設備の更新時期を控えており、修繕箇所が年々増加している。今後は、耐用年数に応じ、計画的な設備更新を実施する必要がある。	○施設設備の老朽化等の対策については、茨城県県有建築物長期保全計画に基づき、計画的に施設改修及び設備更新を行っていく。

※長寿命化の推進、資産総量の適正化、資産の有効活用の観点から記載すること。

(参考)

1 施設の位置図



2 施設の写真



3 施設の配置図（平面図）



公の施設等に係る運営評価等調書

施設名	近代美術館つくば分館	所管課	教育庁総務企画部文化課
-----	------------	-----	-------------

1 施設概要

所在地	つくば市吾妻2丁目8番-1	整備年月	平成2年6月
設置の根拠法令等	学校以外の教育機関の設置、管理及び職員に関する条例		
設置目的	美術品及び美術に関する資料の収集、保管及び展示を行うとともに、必要な施設を設け、公衆の利用に供し、その教養、調査研究等に資すること		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・美術に関する作品その他の資料の収集、保管、展示 ・美術に関する講演会、映写会、講座、研究会等の開催及び美術の普及 ・美術資料の利用に関する必要な助言、指導 ・美術資料について、保管、展示等の専門的、技術的な調査研究 ・美術に関する展覧会等に対する施設の貸与 		
施設内容	施設面積：6,753㎡ 延床面積：2,676㎡、主な建物：鉄筋コンクリート		

2 管理者

(令和5年7月1日現在)

管理区分	直営	管理者名	茨城県
体制	13人 内訳	常勤職員	1人、非常勤職員 12人

3 利用状況

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
利用者数(人)	目標値	-	-	-	-	-
	実績	55,072	45,478	11,692	26,819	42,725

4 施設運営に係る事業費

(千円)

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
収入	指定管理料	-	-	-	-	-
	使用料収入	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-
	合計①	-	-	-	-	-
支出	人件費	48,787	61,747	68,713	62,160	62,232
	管理運営費	40,484	49,273	35,307	40,526	55,400
	その他	1,062	1,836	495	495	886
	合計②	90,333	112,856	104,515	103,181	118,518
収支(①-②)		-	-	-	-	-

(千円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
大規模修繕費	-	10,406	-	-	-

※10,000千円以上の修繕費

5 運営上の課題と対応

課題	対応
○開館から30年以上が経過し、施設の老朽化や設備の更新時期を控えており、修繕箇所が年々増加している。今後は、耐用年数に応じ、計画的な設備更新を実施する必要がある。	○施設設備の老朽化等の対策については、茨城県県有建築物長期保全計画に基づき、計画的に施設改修及び設備更新を行っていく。

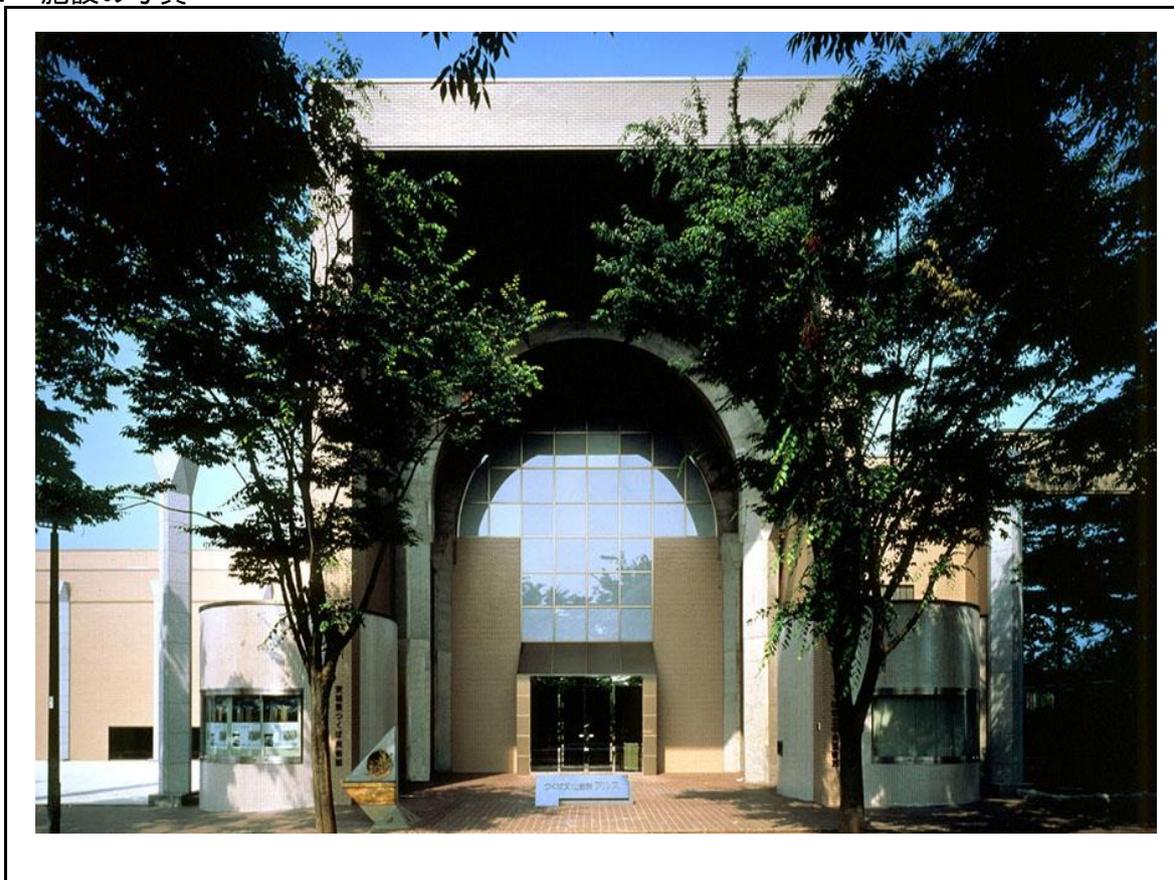
※長寿命化の推進、資産総量の適正化、資産の有効活用の観点から記載すること。

(参考)

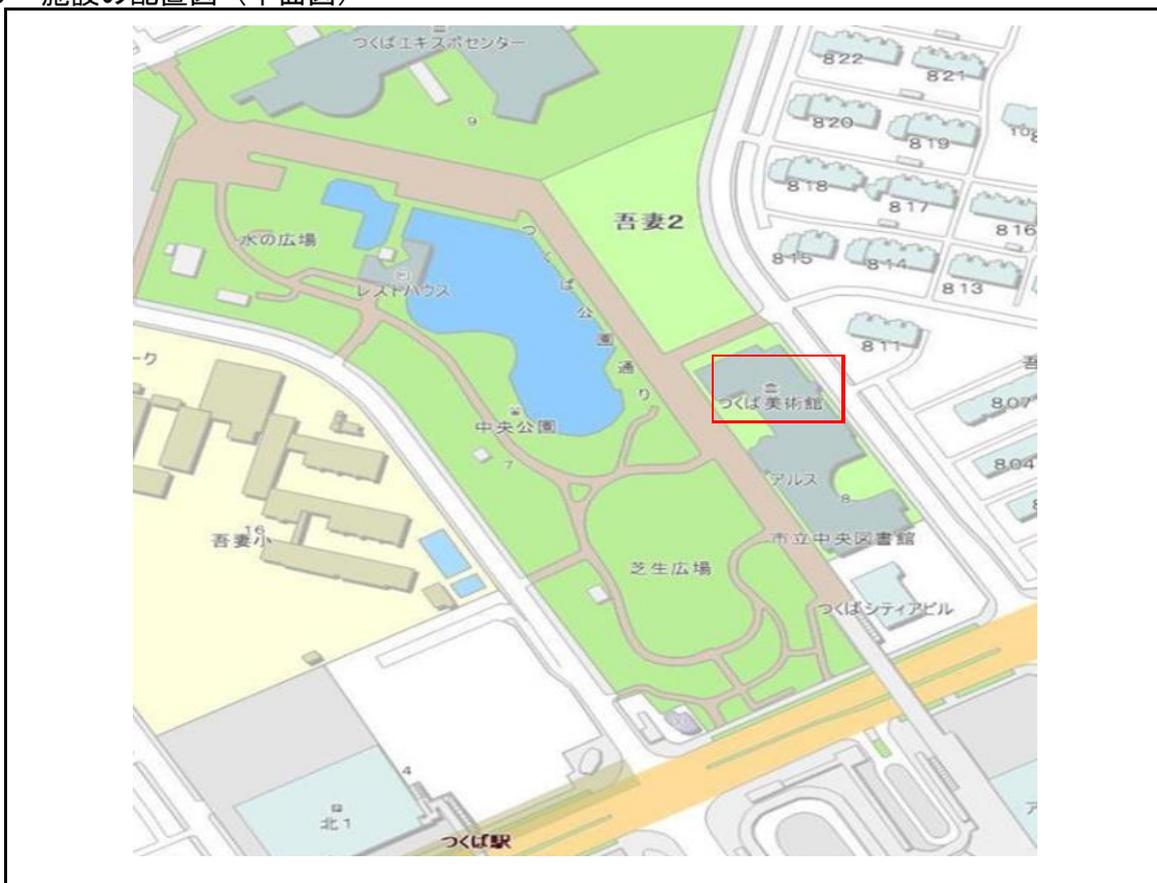
1 施設の位置図



2 施設の写真



3 施設の配置図（平面図）



公の施設等に係る運営評価等調書

施設名	近代美術館天心記念五浦分館	所管課	教育庁総務企画部文化課
-----	---------------	-----	-------------

1 施設概要

所在地	北茨城市大津町字椿2083	整備年月	平成9年11月
設置の根拠法令等	学校以外の教育機関の設置、管理及び職員に関する条例		
設置目的	美術品及び美術に関する資料の収集、保管及び展示を行うとともに、必要な施設を設け、公衆の利用に供し、その教養、調査研究等に資すること		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・美術に関する作品その他の資料の収集、保管、展示 ・美術に関する講演会、映写会、講座、研究会等の開催及び美術の普及 ・美術資料の利用に関する必要な助言、指導 ・美術資料について、保管、展示等の専門的、技術的な調査研究 ・美術に関する展覧会等に対する施設の貸与 		
施設内容	施設面積：90,500㎡ 延床面積：5,848㎡、主な建物：鉄筋コンクリート		

2 管理者

(令和5年7月1日現在)

管理区分	直営	管理者名	茨城県
体制	38人 内訳	常勤職員	11人、非常勤職員 27人

3 利用状況

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
利用者数(人)	目標値	80,584	51,721	46,737	93,072	94,577
	実績	84,945	55,020	3,727	30,819	43,332

4 施設運営に係る事業費

(千円)

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
収入	指定管理料	-	-	-	-	-
	使用料収入	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-
	合計①	-	-	-	-	-
支出	人件費	165,317	173,112	156,676	184,278	194,342
	管理運営費	140,020	134,633	102,570	112,455	129,302
	その他	31,013	39,642	233,286	130,941	140,429
	合計②	336,350	347,387	492,532	427,674	464,073
収支(①-②)		-	-	-	-	-

(千円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
大規模修繕費	-	13,475	209,000	96,250	85,514

※10,000千円以上の修繕費

5 運営上の課題と対応

課題	対応
○施設全体の入館者数は、過去10年間は概ね横這いで推移しており、コロナ禍で一時的に大幅減少があったものの、現在は回復傾向にあることから、引き続き一層の誘客に向けて、県民ニーズを踏まえた展覧会開催など活動のさらなる充実を図る必要がある。	○多様な県民ニーズを踏まえた魅力的な企画展の開催や、学校・地域と連携した教育普及活動・広報活動の強化、企業パートナー制度等の導入による外部資金の活用などにより、各施設の特色を活かした取組を行っていく。
○開館から25年以上が経過し、施設の老朽化や設備の更新時期を控えており、修繕箇所が年々増加している。今後は、耐用年数に応じ、計画的な設備更新を実施する必要がある。	○施設設備の老朽化等の対策については、茨城県県有建築物長期保全計画に基づき、計画的に施設改修及び設備更新を行っていく。

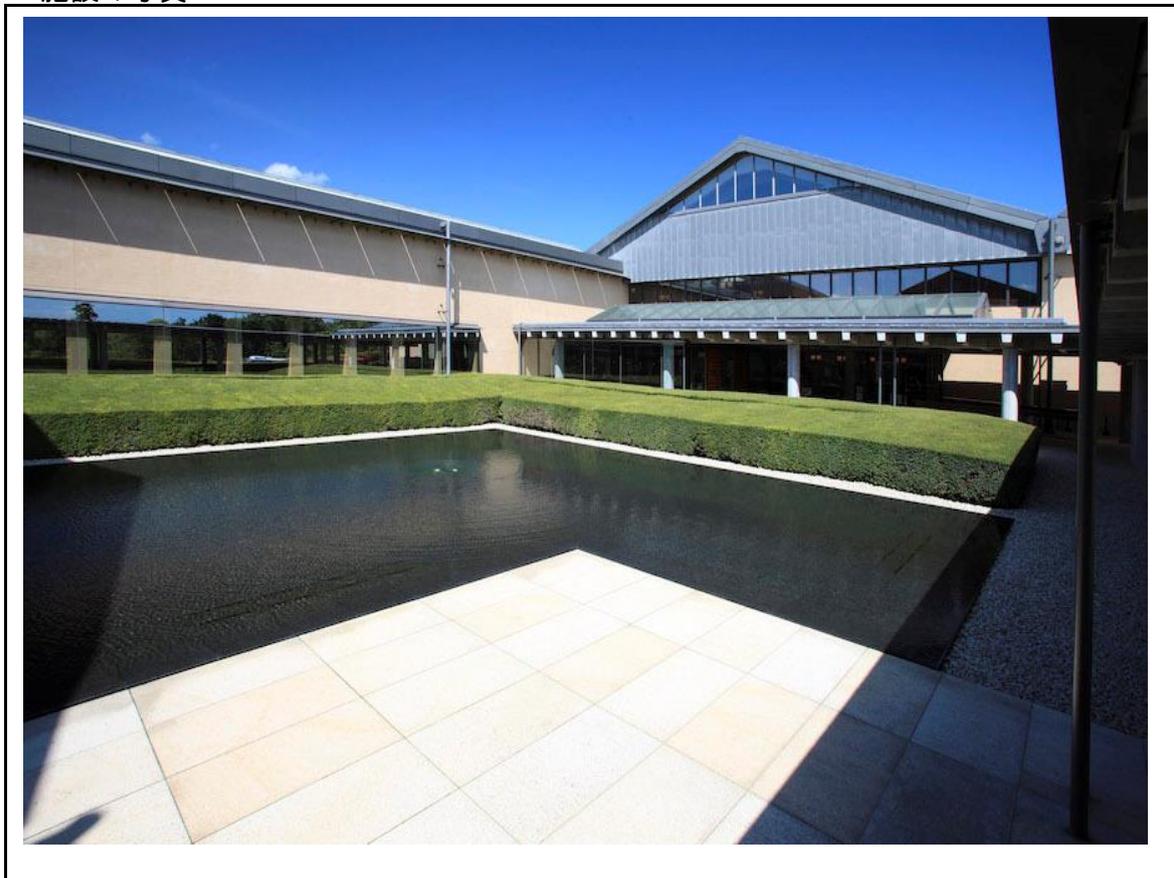
※長寿命化の推進、資産総量の適正化、資産の有効活用の観点から記載すること。

(参考)

1 施設の位置図



2 施設の写真



3 施設の配置図（平面図）



公の施設等に係る運営評価等調書

施設名	陶芸美術館	所管課	教育庁総務企画部文化課
-----	-------	-----	-------------

1 施設概要

所在地	笠間市笠間2345	整備年月	平成12年4月
設置の根拠法令等	学校以外の教育機関の設置、管理及び職員に関する条例		
設置目的	陶芸に関する資料の収集、保管及び展示を行い、公衆の利用に供し、その教養、調査研究等に資すること		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・陶芸美術に関する作品その他の資料の収集、保管及び展示 ・美術資料の利用に関する指導及び助言 ・美術資料に関する専門的、技術的な調査研究 ・美術資料の保管、展示等に関する技術的研究 ・陶芸美術に関する講演会、映写会、講座、研究会等の開催及び陶芸美術の普及 ・陶芸美術に関する展覧会等に対する施設の貸与 		
施設内容	施設面積：15,500㎡ 延床面積：6,751㎡、主な建物：鉄筋コンクリート		

2 管理者

(令和5年7月1日現在)

管理区分	直営	管理者名	茨城県
体制	37人	内訳	常勤職員 10人、非常勤職員 27人

3 利用状況

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
利用者数(人)	目標値	57,127	48,306	57,572	52,860	58,409
	実績	65,451	48,769	26,040	32,748	50,059

4 施設運営に係る事業費

(千円)

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
収入	指定管理料	-	-	-	-	-
	使用料収入	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-
	合計①	-	-	-	-	-
支出	人件費	148,053	148,805	161,958	168,420	168,808
	管理運営費	105,311	107,349	111,296	100,507	123,299
	その他	35,115	119,303	30,750	99,235	56,118
	合計②	288,479	375,457	304,004	368,162	348,225
収支(①-②)		-	-	-	-	-

(千円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
大規模修繕費	-	75,647	-	39,963	-

※10,000千円以上の修繕費

5 運営上の課題と対応

課題	対応
○施設全体の入館者数は、過去10年間は概ね横這いで推移しており、コロナ禍で一時的に大幅減少があったものの、現在は回復傾向にあることから、引き続き一層の誘客に向けて、県民ニーズを踏まえた展覧会開催など活動のさらなる充実を図る必要がある。	○多様な県民ニーズを踏まえた魅力的な企画展の開催や、学校・地域と連携した教育普及活動・広報活動の強化、企業パートナー制度等の導入による外部資金の活用などにより、各施設の特色を活かした取組を行っていく。
○開館から20年以上が経過し、施設の老朽化や設備の更新時期を控えており、修繕箇所が年々増加している。今後は、耐用年数に応じ、計画的な設備更新を実施する必要がある。	○施設設備の老朽化等の対策については、茨城県県有建築物長期保全計画に基づき、計画的に施設改修及び設備更新を行っていく。

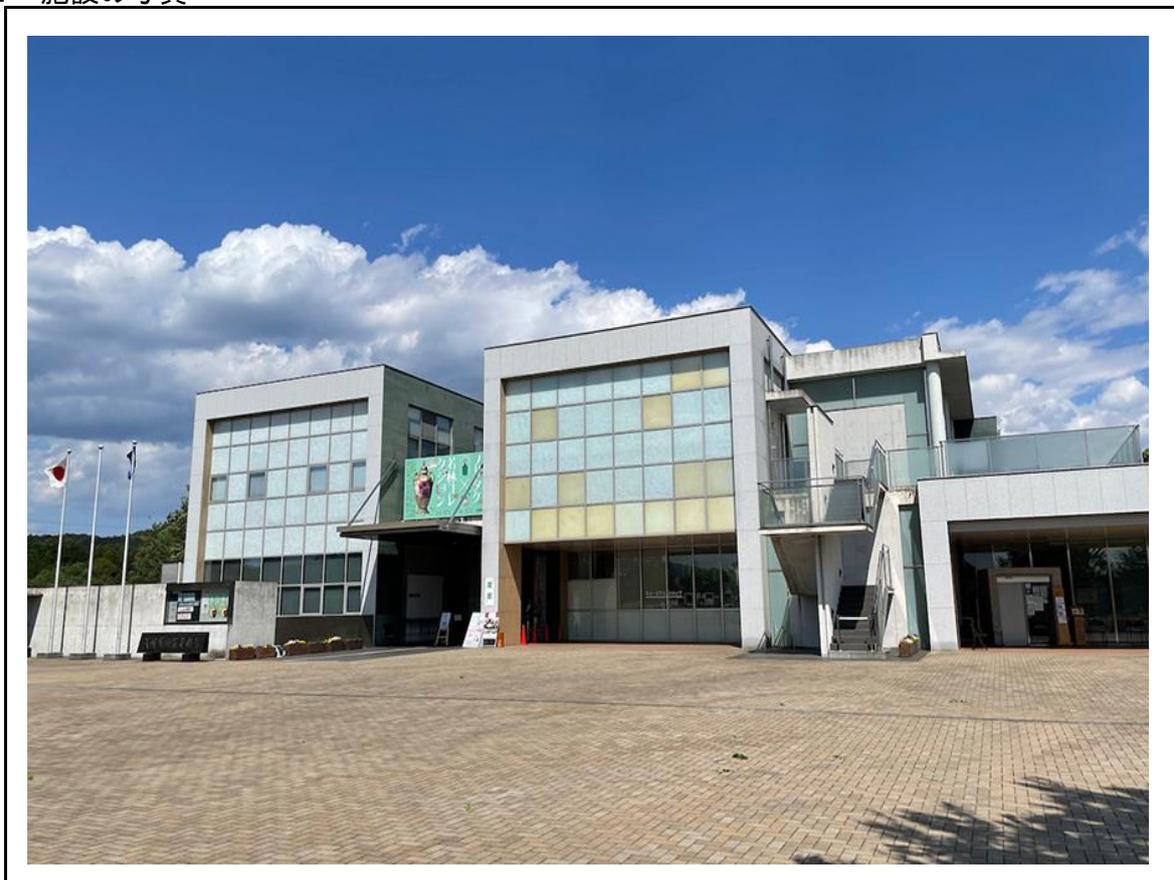
※長寿命化の推進、資産総量の適正化、資産の有効活用の観点から記載すること。

(参考)

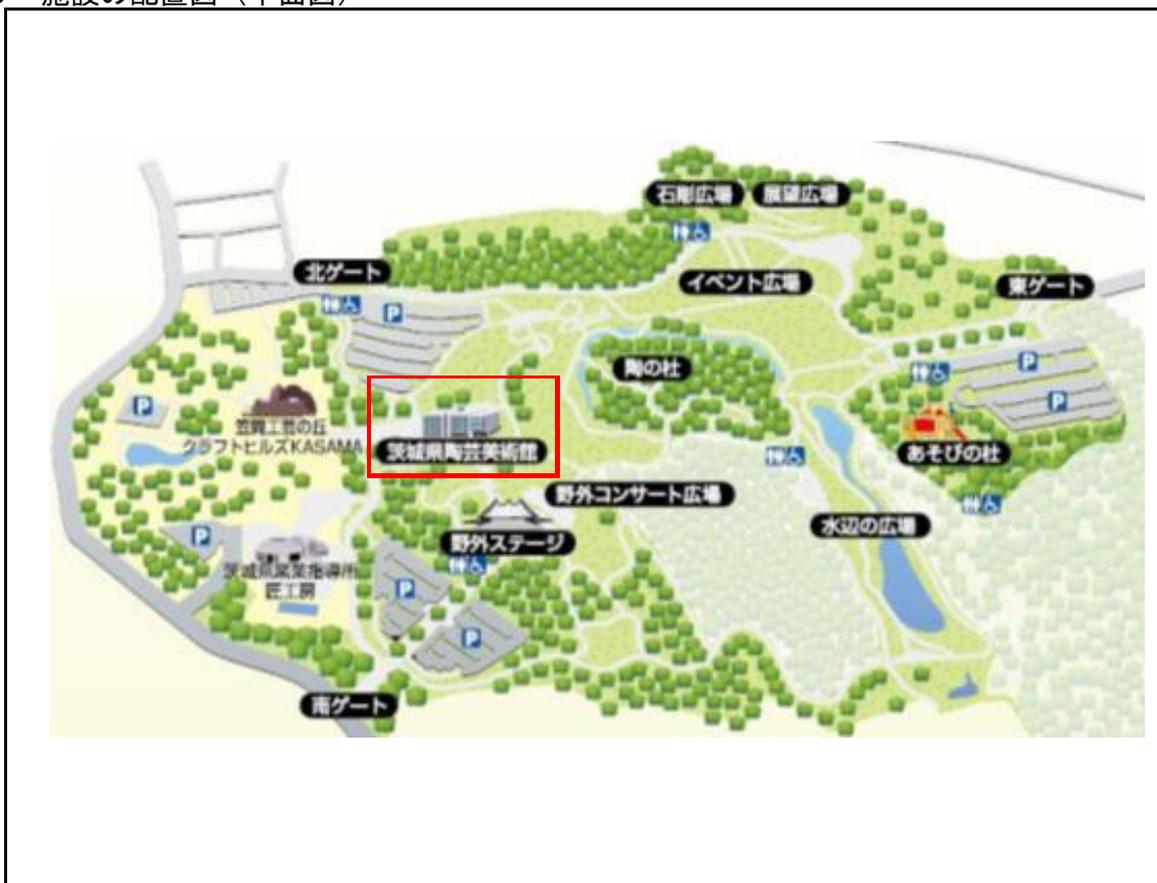
1 施設の位置図



2 施設の写真



3 施設の配置図（平面図）



公の施設等に係る運営評価等調書

施設名	ミュージアムパーク茨城県自然博物館	所管課	教育庁総務企画部文化課
-----	-------------------	-----	-------------

1 施設概要

所在地	坂東市大崎700番地	整備年月	平成6年11月
設置の根拠法令等	学校以外の教育機関の設置、管理及び職員に関する条例		
設置目的	自然科学に関する資料の収集、保管及び展示を行い、公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資すること		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 自然科学に関する資料の収集、保管、展示 博物館資料の利用に関する必要な助言、指導 博物館資料の保管、展示、利用に関する技術的な調査研究 博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究 自然科学の教育普及及び自然科学に関する講演会、映写会、観察会、研究会等の開催 教育、学術又は文化に関する諸機関及び団体との連携協力 		
施設内容	施設面積：158,067㎡ 延床面積：11,995㎡、主な建物：鉄筋コンクリート		

2 管理者

(令和5年7月1日現在)

管理区分	直営	管理者名	茨城県
体制	68人 内訳	常勤職員	26人、非常勤職員 42人

3 利用状況

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
利用者数(人)	目標値	450,220	505,654	513,249	409,245	428,626
	実績	488,984	480,916	257,658	281,124	448,090

4 施設運営に係る事業費

(千円)

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
収入	指定管理料	-	-	-	-	-
	使用料収入	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-
	合計①	-	-	-	-	-
支出	人件費	321,843	353,217	375,597	376,316	372,869
	管理運営費	278,879	292,049	285,895	317,489	354,985
	その他	114,338	141,358	154,183	186,678	255,032
	合計②	715,060	786,624	815,675	880,483	982,886
収支(①-②)		-	-	-	-	-

(千円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
大規模修繕費	-	14,289	24,683	86,592	150,425

※10,000千円以上の修繕費

5 運営上の課題と対応

課題	対応
○施設全体の入館者数は、過去10年間は概ね横這いで推移しており、コロナ禍で一時的に大幅減少があったものの、現在は回復傾向にあることから、引き続き一層の誘客に向けて、県民ニーズを踏まえた展覧会開催など活動のさらなる充実を図る必要がある。	○多様な県民ニーズを踏まえた魅力的な企画展の開催や、学校・地域と連携した教育普及活動・広報活動の強化、企業パートナー制度等の導入による外部資金の活用などにより、各施設の特色を活かした取組を行っていく。
○開館から約30年が経過し、施設の老朽化や設備の更新時期を控えており、修繕箇所が年々増加している。今後は、耐用年数に応じ、計画的な設備更新を実施する必要がある。	○施設設備の老朽化等の対策については、茨城県県有建築物長期保全計画に基づき、計画的に施設改修及び設備更新を行っていく。

※長寿命化の推進、資産総量の適正化、資産の有効活用の観点から記載すること。

(参考)

1 施設の位置図



2 施設の写真

